

**高齢者虐待防止策
法律関係団体と契約し対処**

問 高齢者虐待防止アドバイザリー契約の内容は。

答 平成19年8月に法律等の専門家の団体である(財)リーガル・エイド岡山と契約し、地域包括支援センターでの地域ケア会議等への出席や電話相談、現場への同行訪問等、困難事例などに専門的なアドバイスを受けている。

**まなびピア岡山二〇〇七
生涯学習の新たな契機に**

問 平成19年11月に開催した全国生涯学習フェスティバル(まなびピア岡山二〇〇七)の①成果は②経済局の活動は。



生涯学習の取り組みを全国に発信
～まなびピア岡山2007

答 ①11月3日、4日の二日間、岡山ドームで主催事業を行い約三万五千人が来場した。男女共同参画、人権や子ども

・子育て等に関する展示・発表をはじめとする本市の取り組みを発信し、来場者の生涯学習の契機になったと考える
②フェスティバル主会場の桃太郎アリーナに観光ブースを出展し、後楽園、岡山城などカルチャーゾーン内の観光施設等の協力を得て、特典クーポン券を作成・配布した。

**外国人女性に関する課題
相談支援体制の充実へ**

問 外国人女性に関するさまざまな課題について①行政機関の相談窓口や情報提供の充実を②啓発のための取り組みは。

答 ①現在、相談事例を基に、その対応の在り方について、総合政策審議会の男女共同参画専門委員会へ諮問しており、その答申を経て、さなか岡山や女性にかかわる相談窓口の情報提供、相談支援体制の充実に生かしたい②さなか岡山では、平成19年度に「岡山で暮らす外国人女性問題研究グループ」を立ち上げ、市

民と協働し、情報提供やネットワークづくりなどの研究に取り組んでいる。

成年後見制度利用促進策

問 成年後見制度の活用に向け、積極的な周知が必要だが、本市の相談窓口の状況は。

答 実際の申し立ては家庭裁判所になるが、本市でも高齢者・障害者の各担当課が相談窓口となる。また、地域包括支援センターや地域活動支援センターでも制度利用の支援を行っており、今後は地域の民生委員等に相談協力員になつてもらい、連携して相談に応じる体制づくりを進めたい。

干拓樋門が県指定文化財へ

問 旧灘崎町指定文化財であった干拓樋門の文化財指定について現況と今後のスケジュールは。

答 片崎樋門・常川樋門・宮川樋門について、市指定文化財への指定に向けて取り組んでいたが、平成19年3月頃、県教育委員会から県指定文化財へ指定の意向が示された。県指定に向け、10月に所有者

から指定申請書が提出され、11月には県文化財保護審議会による現地調査があり、近々審議が行われる。



県指定文化財へ向けて～常川樋門

おわびと訂正

平成19年11月1日付「岡山市議会だより」七頁掲載の市内橋りょうの安全対策についての問①に誤りがありました。おわびして訂正いたします。

- (誤) 市内に二十五メートル以上の橋
- (正) 市内に十五メートル以上の橋

**贈らない! 求めない!
受け取らない!**

政治家は公職選挙法により、選挙区内での寄附行為等が禁止されており、卒業・入学祝い等を贈ること、地域行事に祝儀等を出すことができません。ご理解とご協力をお願いいたします。

柴奥一議員逝去

市議会議員の柴奥一氏が、平成20年1月11日に逝去されました。

故柴奥議員は、19年4月の市議会議員選挙に初当選され、建設委員会副委員長の要職を務められ、本市の発展と市民福祉の向上に多大の貢献をされました。

岡山市議会では、1月17日の1月臨時市議会にて敬弔決議を行いました。

**2月定例会市議会のお知らせ
(予定)**

- 《2月22日》
本会議(議案―提案説明)
- 《2月29日/3月4日》
本会議(代表質問)
- 《3月5日/11日》
本会議(個人質問)
- 《3月13日・14日》
常任委員会
- 《3月21日》
本会議(最終日)

編集後記

11月定例会市議会では、政令指定都市移行問題など、市政の重要課題について議論され、政令市推進の意見書を可決し、節目の議会でした。

市議会だより四十九号ではこれらの内容をお伝えします。